



「あけましておめでとうございます」

はじめまして。私は、昨年度より名古屋芸術大学で保育者養成に携わっている小田良枝と申します。新年を迎えた今回、「数え年」「誕生日の想い出」についてお話ししたいと思います。

現在の元旦は、旧暦の明治五年十二月三日を新暦の明治六年一月一日（元旦）としたことにさかのぼります。暦の変更とともに明治三十五年に年齢の数え方も西洋化されましたが、戦前までは「数え年」が社会慣習として使われていました。戦後も「数え年」が使われ続けていたため、法律を制定し「数え年」から「満年齢」で表すようになってきたといわれています。

「数え年」とは、胎内にいる十月十日を既に**生命の年齢**と捉える考え方からきています。ですから、生まれた時を一歳と数えます。確かにお母さんの胎内にいる時から、その姿は目に見えなくてもお母さんのお腹の膨らみや胎動から子どもの命を感じられますね。お母さんは、お子さんがお腹にいる時、産まれる際は、どのような感情がわきあがっていましたか？お父さんは自身の身体の変化がないまま、どのような気持ちでお母さんの身体の変化を見守っていたのでしょうか？実は、目に映す以上に美しくカラフルに想像して、いつか会えるわが子を楽しみにしていたのではないでしょうか？

ところで「数え年」では、元旦に皆一斉に年を重ねます。とても不思議な話ですが、毎年一緒に年を重ねていくことはおめでたいことにもなりますね。ですから「数え年」で年齢を数えると、令和三年の元旦に私たちは、皆一緒に年を重ねたことになります。（「それは、困るわ。」という声が聞こえそうです。）

ところで、子育てについては、祝詞「ひ（一）ふ（二）み（三）よ（四）い（五）む（六）な（七）や（八）こ（九）と（十）…。」がありますが**人（ひと）**は十歳までの**ひ（一）からと（十）**を経て初めて**人（ひと）**となるといわれています。「つ」がつく年齢の子育てでは、「子どもに手をかけよ」という意味もあり重要とも言われています。「子育ての四訓」という言葉も有名ですね。そして、実際に子育てを経験すると子どもにべったり関わる時期は「つ」のつく年齢までだと気が付きます。

写真は、私の子どもの三歳の誕生日に作ったケーキです。このケーキには私の想い出があります。二番目の子どもは、二歳の誕生日に入院していました。その当時、二番目の子どもと私と生後三ヶ月の次女は三人病院で過ごしていました。偶然、子どもの誕生日はクリスマスイブでしたので、サンタクロースに扮装した医師からプレゼントを頂き（当時、小児病棟に寄付のお菓子の詰め合わせと玩具が配られました）、担当の看護師からはクリスマス・バースディカードを頂きました。昼食には、クリスマスケーキのデザートがついていました。病室を訪れる医療従事者の皆さん「お誕生日おめでとう！」と声を掛けてくださいり、辛い入院生活の中でも心が温かくなる誕生日を祝うことができました。そしてその時、来年の三歳の誕生日は家族でお祝いできたらどんなに幸せだろうかと思いました。翌年、夢が叶いました。機関車トーマスが大好きだった子どもの為に、クッキーやロールケーキなど市販のお菓子を組み合わせ（これも手作りということでご理解ください）、大好きなイチゴを周りに飾ったトーマスのケーキを作りました。夢だった家族揃って、三歳の誕生日を祝うことができました。

現在、子育て中の保護者の皆さんには、一日一日は長く、永遠に続くような目眩（めくるめ）く毎日ではないかと思います。しかし、目に入れても痛くない子どもは、少しづつ成長し、目映い人生に向かって自立していきます。

引き続き「にこにこワークショップ」の活動や「にこにこ通信」が心の栄養となり、今まで以上に子どもたちに優しい眼差しを向けるきっかけになりましたら嬉しく思います。

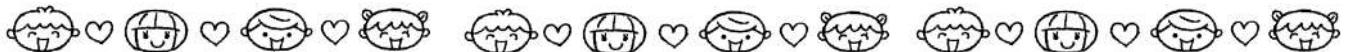
子ども発達学科准教授 小田良枝



手作りおやつの紹介

豆腐きな粉クッキー

生地は混ぜるだけで簡単！牛乳、卵なしの体に優しいクッキーです。



作り方

- ①ボウルの中で材料を混ぜあわせる。
- ②平らに生地を伸ばす。
- ③型で生地を抜き、170°Cのオーブンで20~30分焼く。



材料

- ・豆腐（木綿 or 絹 水切りなし）80g・砂糖 30g
- ・きな粉 50g・片栗粉 30g・塩 1つまみ



左義長



左義長とは小正月(1月14日・15日頃)に行われる火祭りの行事です。神社では、お焚き上げをして正月飾りなどを燃やします。地域によって、どんど焼き、道祖神祭りなど様々な呼び方をされています。1年の始まりに無病息災や五穀豊穣を祈る行事です。



1月はお正月にまつわる伝統行事がたくさんあります。おせち・お年玉・初詣など一つ一つのものごとにも大切な意味が込められています。



鏡開き



1月11日、神様にお供えしていた鏡もちを、木づちでたたいて開きます。「切る」や「割る」は縁起がよくない言葉のため、「開く」と表現します。「鏡」は円満、「開」は未広がりを意味しています。家族円満や1年間元気に過ごせることを願いながら、開いたおもちを食べます。

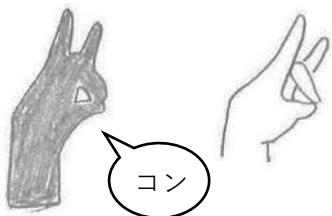


親子でふれあい遊び

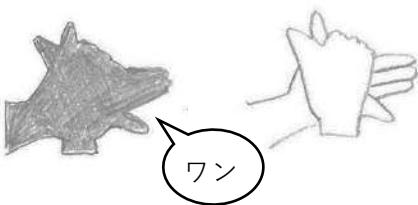
影絵であそぼう

影絵遊びは、主に東洋各国でひろまり、中国では、紀元前の漢の時代からおこなわれていました。日本では、江戸時代に流行しました。手と指の組み合わせで影をつくり遊びます。遊びながら光と影の関係、形の認識力を高めます。

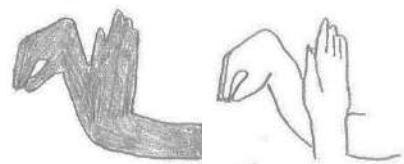
キツネ



イヌ



ハクチョウ



いとまき

1 いとまきまき いとまきまき ひいてひいて トントントン
いとまきまき いとまきまき ひいてひいて トントントン
できたできた こびとさんの おくつ



2 _____ 部分は同じ
できたできた こびとさんの マフラー

3 _____ 部分は同じ
できたできた ○○ちゃんの ぼうし

Point

♪こびとさんの おくつ♪の部分は○○ちゃんの○○と自由に変化させて楽しむとよいでしょう。

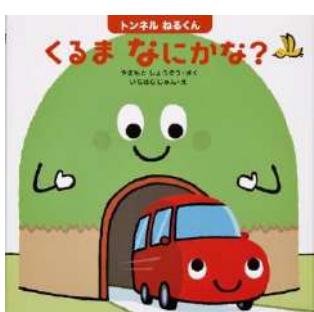
絵本の紹介



●おおきい ちいさい●

作：元永定正 出版社：福音館書店

大きい丸と小さい丸、大きな四角と小さな四角。いろいろな形の大小を、抽象画で見せてていきます。思いもかけないユニークな形、鮮やかな色彩は、感性豊かな赤ちゃんを魅了することでしょう。言葉は、「おおきいちいさい」もしくはそのバリエーションのくり返し。男の人の太い声で「おーきい」と読んであげると、赤ちゃんはもっと喜ぶことでしょう。日本のモダンアートの第一人者・元永定正さんならではの、不思議で愉快な絵本です。



●トンネルねるくん くるまなのにかな?●

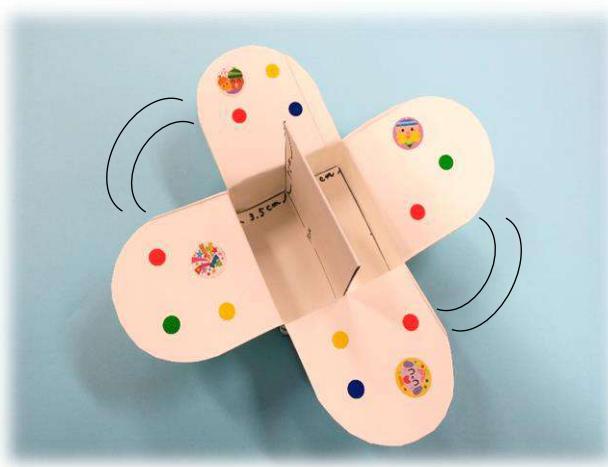
作：やまもとしようぞう 絵： いちはらじゅん 出版社：くもん出版

トンネルのねるくんは、いろんな車とお友だちです。トンネルの向こうにみえるくるまを、あてっこしながら読めるコミュニケーションのりもの絵本。「うーうー かんかん」や「ぷっぷー」などの擬音語もお子さんといっしょに楽しめます。

手作りおもちゃの紹介

牛乳パックこま

積極的に取り入れていきたい「ひねる・ねじる」を目的としたおもちゃをご紹介します。



親子で製作できます。ハサミと採寸は大人、子どもはシール貼りやマジックでお絵かきをします。軽くてどこに触れてもよく回りますよ。

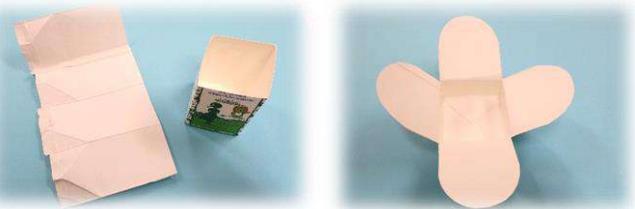
水道の蛇口をひねったり、ドアノブを開けたり、少し前には、生活の中にあった「ひねる・ねじる」という動きがなくなりつつあります。幼少期から手指を動かすことは脳の発達においてとても大切です。生活の中で減っているからこそ、遊びの中に取り入れてみましょう。



作り方

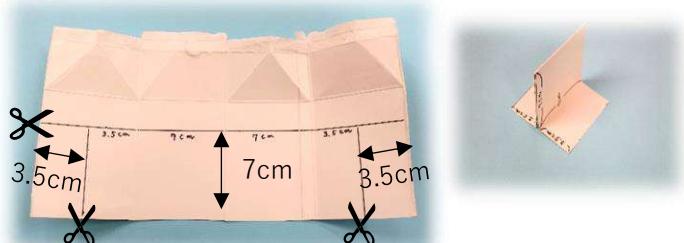
1 底面から 10cm のところで切り離す。

四隅を底面から 3cm 残して、切り込みを入れる。広げて、角を丸く切り落とす。



2 切り離した牛乳パックは写真のように切る。

折り曲げて、裏を両面テープ等で貼りつけ、1 の中央にさし込む。



3 シール・マジック・カラービニールテープ等でこまを飾って完成。

材 料

牛乳パック 1 本・両面テープ

カラービニールテープ・シール・マジック

子育てメール相談



* メールで子育て相談を実施しています。しつけ、

* 遊び、ことば、発達など子育てに悩んだときや困ったときは、お気軽にご相談ください。メールの

* 回答までには 1~2 週間程度お時間がかかる場合

* もあります。ご了承ください。

ご相談フォーム →



<https://bit.ly/2FMJEct>



←
HP

←
Twitter